

創立110周年記念事業報告 No.4

生徒海外派遣研修

平成29年12月21日～26日 ベトナム・ハノイ

ベトナム研修

2年2組（當時）執行泰輔

僕は、学校を代表して12月21日から12月26日の5日間を4泊6日で行きました。ベトナムに行くまで2学期の間約週一日でベトナム語事前研修をしました。最初は何も分からなかつたけど最後のほうは少しだけ分かるようになりました。しかし、分かるようになつたのは終業式でしゃべったことしかしゃべれません。でも、ホームステイ先の方々は英語が少し話せた

朝5時に起き6時30分にバイキングで朝ごはんを食べました。僕は普段から朝ごはんを食べないのであまり入らなかつたけどおいしかつたです。朝ごはんを食べた後はベトナムの学校に行きました。そこで、学校の生徒さんとスポーツ交流やゲームをしました。生徒さん達は僕の2コ下なのに背が高くて羨ましかつたです。

その日からホームステイ先に行き、ホストファミーを行つた後にホストマザーの別荘みたいなどころに行つてBBQみたいなのが食べました。その後は

最終日は、古賀君と生徒さんと僕で寺に行きみんなとお別れしました。空港に着いたら飛行機の時間を待たないといけなくてとてもきつかったです。

5日間、自分が体験したことがないことを体験できベトナムと日本の違いが分かったのでよかったです。ありがとうございました。

研修先であるベトナムの言語・歴史・街の様子など多くのことを学びました。特に言語については丁寧に教えていただきました。ベトナム語はとても「声調」が難しく、苦戦しましたが、10回の事前研修を終えるときには自己紹介や基礎的な会話はできるようになりました。この研修で学んだことは、全く知らない土地に行く私にとって、とても心強い支えになりました。

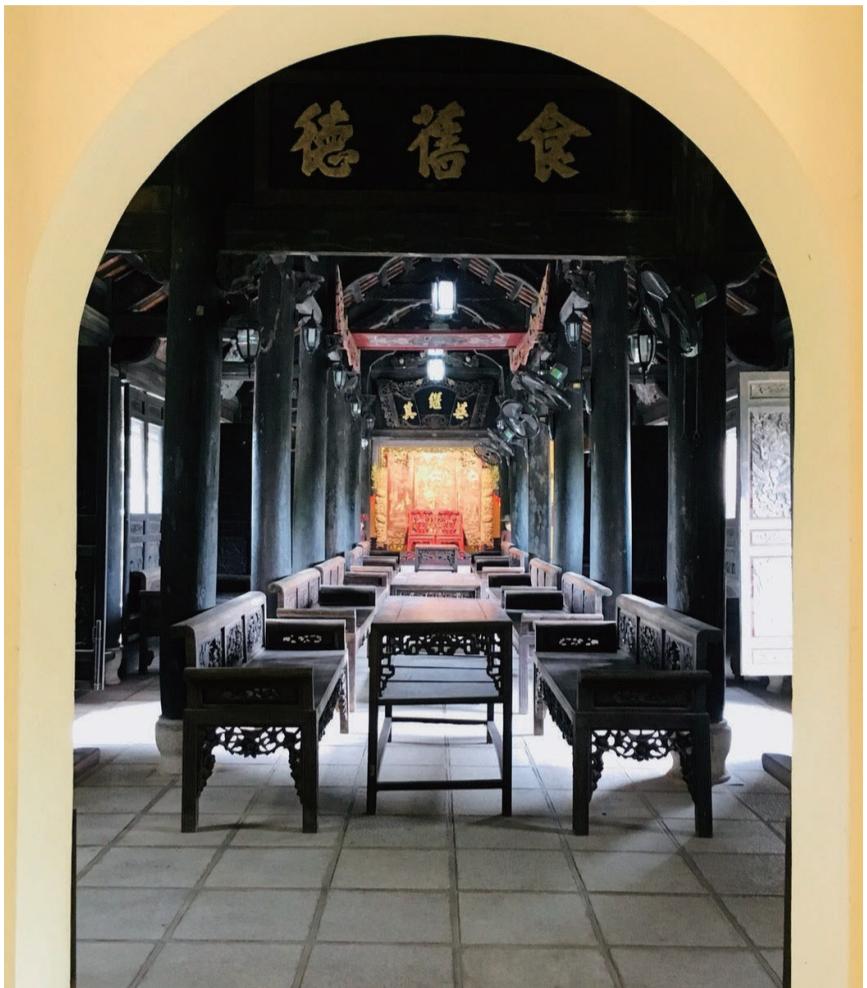
ですが、ベトナムは香りがとても多く、どの料理も日本では食べられない味がしました。どれもちいしく、華やかで勉強になりました。

2日目は、ホストファミリーと一緒に学校見学をさせてもらいました。学校では大繩や氷おに、だるまさんが転んだなど、名前が違うけど日本の昔ながらの遊びと同じ遊びをしました。なぜこんなに離れた。

みんなでワイワイ作って、食べて、歌って、話して、国境の壁は感じませんでした。

5日目は、少し学校行つた後みんなでご飯スイーツを食べに行きました。最後のお別れは、しかつたです。また行いたいと思いました。

海外研修を終えて、ごく多くのことを学びいろいろな人に出会い



くなる大きなきっかけになりました。

6日間の海外研修からもたくさんのこと学びました。1日目は、ほとんどが移動で終わりました。ベトナムはすごくバイクの量が多く、4人乗りなどもしていくびっくりしました。交通状況も日本と比べると安全と言えませんでした。クランクションの音があちこちから聞こえてきて、最初はとても怖かったです。でも、日本とは全く違う

明るく優しく、ずっとぎやかでした。言葉の壁はありませんが、習ったベトナム語と、知つてい る限りの英語だけでもなんしつかり聞いてくれて、たくさんの話をすみ ことができました。その日の夜は学校でできた七 達も一緒にホストファミリーの方々と春巻きづりをして、みんなで食べました。改めてみんなで机を囲んで作ったり、会べたりすることの素晴らしさを感じました。

A group of seven students, four boys and three girls, are standing in front of a large red banner. The banner features white snowflake patterns and the text "Fröhliche WEIHNACHT SCHNEEFLOCKE Ha Noi, 21.12.2017". On the left side of the banner is a yellow logo with a flame and the letters "NO". The students are dressed in various school uniforms, including blazers and ties. They are standing on a red platform decorated with white snowflakes.

海外研修を終えて

2年5組（當時） 永井知甲

3日目はハロン湾クルーズに行きました。ハノイの運河も二つとも

普段では絶対にできない貴重な体験をすることができました。一生残る大切なものになったと思います。この研修に心募って本当に良かったです。これから、この研修で学んだことを自分の将来に生かして行きたいと思います。